

2024年2月14日(水)第二水曜祈祷会

マタイの福音書17章14～27節

「不信仰をご覧になって」

【観察と黙想】 *イエスさまたちが山に行っている間に、ふもとでは大騒ぎになっていた。

1. 弟子たちの不信仰(14～18節) *ある人が息子の癒しをイエスさまに求めに来た。

①聖書で言う「てんかん」という病は、どのようなものですか。

→

②イエスさまはどういうお気持ちで「ああ、不信仰な曲がった時代だ」と言われたのでしょうか。

→

③息子のてんかんは、何が原因でしたか。

→

2. まことの信仰(19～21節) *弟子たちは理由をイエスさまのもとに聞きに行った。

①イエスさまの弟子たちは、どうして病を癒やせなかった(悪霊を追い出せなかった)のですか。

→

②イエスさまは弟子たちにどんな信仰をもつように願われましたか。

→

③「あなたがたにできないことは何もあります」とは、どういうことですか。

→

3. 二度目の予告(22～23節) *イエスさまは十字架と復活について何度も告げられた。

①イエスさまがご自分の十字架と復活について、最初の予告をされたのはいつですか。

→

②「人の子は、人々の手に渡される」とは、どういうことを表していますか。

→

③イエスさまの言葉(預言)を聴いた弟子たちは、どうして悲しんだのですか。

→

4. つまづかせない行動(24～27節) *神殿税は二ドラクマ。一ドラクマは一デナリに相当。

①イエスさまは「シモン、あなたはどう思いますか」と言って、彼に何を教えようとされたのですか。

→

②イエスさまはどうして義務のない税金を納めるようにいったのですか。

→

③ペテロが湖で釣った魚の口からスタテル銀貨一枚が見つかったのは何を意味していますか。

→

【適用と分かち合い】